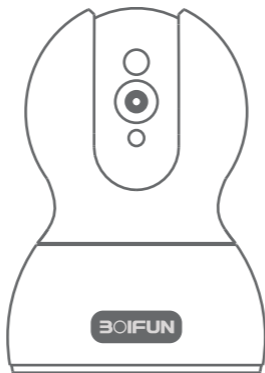


BOIFUN クラウドカメラ

取扱説明書



注：アプリのバージョンと画素によってアプリの画面とマニュアルは異なる可能性がありますので、ご了承ください。

目次

1. はじめに	
1.1 クラウドカメラとは何ですか	01
1.2 使用上のご注意	02
1.3 各部の名称	03
2. インストールと接続	
2.1 操作ビデオ	04
2.2 アプリ“MIPC”をインストールする	04
2.3 アカウント登録	05
2.4 デバイス追加	06
2.5 インターネットへの接続方法を選択する	07
2.5.1 Wi-Fi接続	07
2.5.2 イーサネット接続	09
2.5.3 二次元コード接続	10
3. iOS或いはAndroidアプリの使用説明	
3.1 カメラデバイスリスト	11
3.2 アカウント設定	11
3.3 リアルタイム録画画面	12
3.4 画面のスライドとズーム	13
3.5 過去の記録	13
3.6 デバイス設定	14
3.6.1 カメラ型番	15
3.6.2 日付/時刻	15
3.6.3 システムアップグレード	16
3.6.4 再開	16
3.6.5 工場出荷時の初期設定	16
3.6.6 デバイスのパスワード	16
3.6.7 アラーム・検知機能	17
3.6.8 録画	17
3.6.9 アクセサリー	18
3.6.10 SDカード	18

3.6.11 クラウドボックス	19
3.6.12 クラウドストレージ	19
3.6.13 ネットワーク(LANケーブル/WiFi)	20
3.6.14 スクリーンフリップ	20
3.6.15 OSD (画面表示)	21
3.6.16 音声	21
3.6.17 電源周波数	21
3.6.18 モーション検知	22
3.6.19 警告音	22
3.6.20 RTMP	22
4. ブラウザ或いはパソコンアプリで使用する時の説明	
4.1 登録&ログイン	23
4.2 メインインターフェース	23
4.3 上下&左右回転	25
4.4 プレーバック	25
4.5 設定	26
4.6 ダウンロード	27
4.7 その他 (アカウント設定)	27
5. SDカードからの再生	28
6. カメラが垂直か天井に設置して具体的な 操作方法	30
7. FQA	
7.1 WiFi接続できないの場合	30
7.2 SDカードの使用と録画機能	31
7.3 録画保存方法	31
7.4 パスワードを忘れたの場合	32
7.5 アプリとカメラの複数遠隔管理	32
7.6 安全性	32
7.7 アプリIDとカメラIDの説明	33

1. はじめに

弊社のクラウドカメラをお買い上げいただき、本当にありがとうございます。機能多彩のカメラである割りに、簡単に装置し、操作できるので、お客様に満足していただけていると思っております。本説明書でカメラ使用中に必要な詳細情報（例えばカメラ接続、APPインストール及び使用方法等）を詳しく紹介させていただきます。

お客様により豊富な安全サービスを提供し、より安心に体験していただく為、これからこのスマートクラウドカメラについて、一緒に勉強していきましょう。

BOIFUN IP カメラは24ヶ月の保証期限があります。これから、ご購入日よりお客様が何か問題やご不満の点がございましたら、ご遠慮なくいつでも当店の公式メールアドレスadmin@boifun.netまでお気軽にお問い合わせください。是非24時間以内返事しております。弊店はお客様に最高水準のアフターサービスを提供することを約束します。

1.1 クラウドカメラとは何ですか

クラウドカメラとは、介護や犯罪被害防止等の安全サービスを求めている家庭と店舗に、機能多様の使用体験と理想な解決を提供できる製品です。これからこのカメラの特徴を見ていきましょう。

クラウドカメラにはポート設置、IPアドレス処理及びDNS等面倒な手間を無くして、簡単に装置し、操作できるシステムを提供しています。セキュリティサービスが必要としていて、値段高く複雑な伝統的なセキュリティシステムを装置したくない。お客様にとって、クラウドカメラは一番の解決策だと言えます。お客様は何種類の端末デバイス（iOS/Android/Windows/MAC等）を使って、クラウドカメラを操作することができます。

本説明書でこれらのシステムでどうやってカメラを操作できるかを紹介させていただきます。

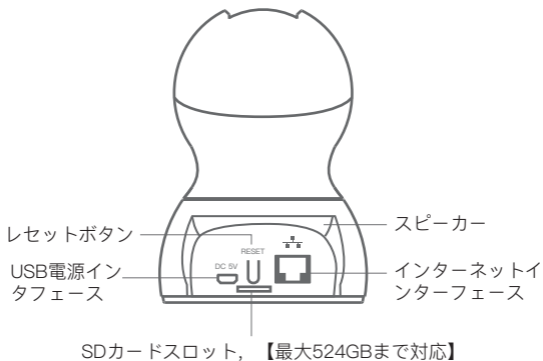
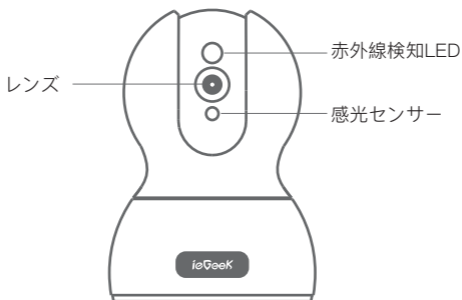
クラウドカメラは以下の機能があります：

- 有線と無線2.4G WIFI(IEEE802.11b/g/n) リアルタイムのリモートコントロール
- 1080P/1536P/1512P/2560P 高解像度映像・広い視野
- 動体検知・サウンド検知・顔認識・自動追跡
- 簡単な設置・家族共有
- 遠隔スマホ操作・録画可能
- PTZ制御・画像の拡大
- 双方向音声通信・暗視機能
- WiFi強化・24ヶ月品質保証

1.2 使用上のご注意

- ネットワークカメラの初期設定には、スマホが必要です。2.4Ghz Wi-Fiに対応しています。5GHzWi-Fiのは対応できません。
- レンズ面を太陽や強い照明・反射に向けないでください。CCD 内部の色フィルターが劣化して画像が変色することがあります。
- 強いショックや振動を与えないでください。故障の原因となります。
- 温度が -10℃～ +50℃ (0℃以下は連続通電時)、湿度が 10%–80% (結露なし) の場所で使用してください。
- テレビの送信アンテナやモーター・トランスなどの強い電界や磁界の近くでお使いになると、モニターの画面がゆがんだり、ゆれたりすることがあります。
- 電源ケーブルとネットワークケーブルが傷つかないように設置し、張りを考慮し余裕を確保してください。

1.3 各部の名称



2. インストールと接続

クラウドカメラは何種類の端末デバイスで操作できます。これから違うプラットフォームでAPP MIPCのダウンロードとインストールを紹介していきます。

2.1 操作ビデオ

お客様がよりうまく使用させるために、カメラ操作ビデオをご用意しております。



2.2 アプリ“MIPC”をインストールする

- スマホで以下QRコードをスキャン、アプリ“MIPC”をダウンロードしてください。



- IOSシステムはAPP Storeで、Androidシステムはgoogle play storeでダウンロードできます。
webサイト: testing.mipcm.com/download
- WindowsとMacシステムにはwebサイト: www.mipcm.comでPCバージョンをダウンロードしてください。

2.3 アカウント登録

クラウドカメラを使うには、アプリMIPCでアカウントを作成する必要があります。（注：ユーザー名やパスワードの長さは6文字から32文字まで、英文字を始め、英文字や数字の組み合わせという形式です。

- 特殊文字は入力できません。MIPCのアカウントとカメラのアカウントは違います）



アカウント登録

- モバイルデバイスでアプリMIPCを起動し、登録をクリックしてください。
- 登録画面に入って、ユーザー名とパスワードを作成してください。
- 登録完了後、メールアドレスも入力してください。
MIPCアカウントログイン（注：パスワードを忘れた場合は、説明書の8.4に説明があります。）
- ログイン画面でユーザー名とパスワードを入力してください。
- ログインボタンをクリックし、ログインします。

2.5 インターネットへの接続方法を選択する

接続の画面で、WIFI接続或いはイーサネット接続でネットワークングするかを選ぶことができます。

2.5.1 Wi-Fi接続

- ① WIFI接続を選んでください。
- ② 電源入ると30秒ほど待ってください。正常起動したら作動音（ドンの水滴音）が聞こえます。
- ③ デバイスのRESETボタンを一秒間押して。
（カメラは“Waiting from resetting configuration = 無線情報の受信待ち”と言う音を出した）
- ④ WIFI接続モードに入ります。WIFIパスワードを入れて、接続の成功を待てばいいです。
- ⑤ パスワードを設定してください。
- ⑥ ニックネームを設定してください。
- ⑦ 時間を選んでください。
- ⑧ 最後、カメラを追加完了しました。

注： RESETボタンを1秒間押して、WIFI接続に入りますが、10秒間を押すと、「Restore the factory configuration successfully= 出荷時設定を正常に復元します」の声がありましたら、カメラは工場出荷時の設定状態にリセットされます。

WIFI接続失敗の場合。

以下のことをチェックしてください

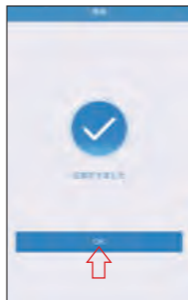
- a、WIFIのアクティブ状態を確認すること
- b、WIFIパスワードが正しく入力されたかをチェックすること
- c、WIFI周波数は2.4GHzであるかをチェックすること

以上全部問題なくてもまだ接続できない場合には、まずイーサネット接続して、その後、WIFI設定を配置してください。



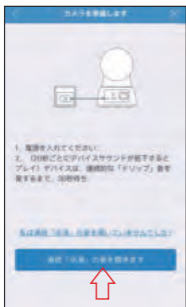
2.5.2 イーサネット接続

イーサネット接続を選んだら、ネットワークケーブルでデバイスをルーターに接続して、WIFIを設定して、完了です。



2.5.3 二次元コード接続

二次元コード接続を選んだら、ネットワークケーブルでデバイスをルーターに接続して、WIFIを設定して、完了です。

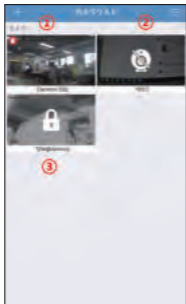


3. ios或いはAndroidアプリの使用説明

3.1 カメラデバイスリスト

mipcアカウントにログインしたら、“デバイスリスト”の画面です。この画面で追加したカメラとカメラの状況が表示されます。

- ①オンライン、アラーム状態
- ②オフライン状態
- ③パスワード変更された状態



3.2 アカウント設定 (≡)

アカウント設定はデバイスリスト画面の右上にあります「≡」。クリックして入ったら以下の内容です：

- **通知音設置：** アラーム情報の通知方法を音声通知或いはパイプ通知に設定することができます。
- **マイクラウドストレージ：** 常時、検知録画でクラウドにアップロードできます
- **オーダー：** ここからクラウドストレージのご注文を確認することができます
- **マイフォルダー：** 手動録画と手動スナップショットを見ることができます。
- **ローカル検索：** カメラはローカルエリアネットワークのみにア

クセスする時、ここで検索することができます。

● **ユーザーパスワード管理:**

①ユーザーパスワード: ユーザーパスワードログイン場合は、カメラ全ての操作ができます。

②訪問者用パスワード: ユーザーパスワードログイン場合は、カメラの監視、また動きの操作するしかありません。

(注: カメラを他の人と共有したい場合は、同じカメラidを使ってユーザーパスワード或いは訪問者用パスワードのどちらでもログインできますが、ゲストパスワードを使うことをお勧めします。)

● **Eメールアドレス登録:** パスワードを再設定した場合、パスワード変更通知はこのメールに送られます。

(注: gmail、hotmail、outlook、yahoo、iCloudの5種類のメールをサポートしています)

なぜなら、多くのメールボックスはプライベート保護プロトコルとメカニズムを持っているからだ。

バインディング時に検証メールを受信できません。ご了承ください。

● **フィードバック: ★★★ご注意★★★**こちらでは連絡できませんが、こちらで連絡している相手はソフト開発者です。何か質問と要望がありましたら弊社のメールで「service@BOIFUN.com」連絡してください。

● **カメラ型番:** アプリのソフトウェアバージョンがチェックできます。画面にバッファをクリアするボタンがあります。このボタンを押すと、モバイルデバイスにバッファされたビデオと写真をクリアすることができます。でも、SDカードの内容には削除しないのです。

3.3 リアルタイム録画面

デバイスリストのプレビュー画面をクリックすれば、リアルタイム録画面に入ります。入ったら、画面にナビゲーションバーがあります。

以下の機能選択肢があります:

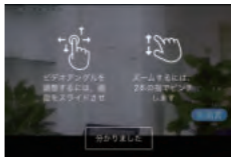
①スピーカー (相手からの音が聞こえます)




- ②画像設定（モード、輝度、等画像のパラメーター値の設定）
- ③解像度（自分のネットワーク環境に応じて、画像の解像度が選べられます）
- ④画面拡大
- ⑤手動録画
- ⑥手動スナップショット（ビデオ現在の画面を素早くスクリーンショットする）
- ⑦マイク（操作：まずマイクを一度クリックして通話機能オンにすると、そして長押しして通話する）
- ⑧クラウド（常時、検知録画でクラウドにアップロードできます）
- ⑨警告音

3.4 画面のスライドとズーム

- **スライド:** ライブ画面を指で上下左右にスライドしたら、カメラアングルを制御して調整することができます。
- **ズーム:** ライブ画面上、指2本で内向きと外向きでピンチすると、画面を縮小と拡大できます。



3.5 過去の記録

過去の記録はリアルタイム録画画面の右上（カレンダーマーク ）にあります。

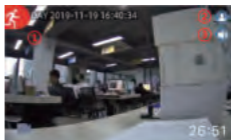
クリックしてから、この中に過去全部のアラーム録画と常時録画があります。（注：SDカード或いはクラウド持っているが必要です）。

- **自動録画と自動スナップショット**
SDカード或いはクラウドに保存されています。
- **手動録画と手動スナップショット**
マイフォルダーに保存されています。ビデオリストに、設定によって録画され




た画像があります。画像をチェックすれば、録画した時間及び録画した内容も判明できます。

- ①動体検出
- ②顔検出
- ③サウンド検出



3.6 デバイス設定

デバイス“設定”で、カメラのパラメーターは全部設定できます。お客様の実際需要によって設定してください。以下のパラメーターが設定できます：

- カメラ型番
- 日付/時刻
- システムアップグレード
- 再開
- 工場出荷時の初期設定
- デバイスのパスワード
- アラーム・検知機能
- 録画
- アクセサリー
- SDカード
- クラウドボックス
- クラウドストレージ
- LANケーブル
- WiFi
- スクリーンフリップ
- OSD
- 音声
- 周波数
- モーション検知
- インジケータライト
- 警報音
- RTMP



3.6.1 カメラ型番

この画面で、現在使用中のクラウドカメラの情報が調べられます。以下の情報がチェックできます：

- **ニックネーム**：この画面で現在使用中のカメラに専用ニックネームをつけることができます。ニックネームを入力して、適用すれば、このニックネームはデバイスリストに表示されます。ユーザーはこのネームで素早く各違うカメラを区別することができます。
- **モデル**：現在使用中のクラウドカメラのモデルです。
- **ファームウェアバージョン**：現在使用中のファームウェアバージョンです。
- **デバイスID**：各デバイスを区別する特有のIDです。



3.6.2 日付/時刻

“日付 / 時刻”画面でカメラの日付と時間表示及タイムゾーンについて設定できます。自動同期を選んでローカルの日付及び時間と一致するのはできますが、マニュアルで日付と時間を設定するのもできます。日付と時間を設定した後、カメラは設定した時間及びスケジュールにより動きます。



3.6.3 システムアップグレード

アップデートの必要をチェックして、アップデートの必要があればお知らせがあります。

アップデートの必要がなければ、「最新のバージョンです」が表示されます。



3.6.4 再開

デバイスを再起動します”を押したら、カメラを再起動させられます。カメラを一回電源オフしてまだオンにすると同じですが、この操作は遠距離でもできます。

3.6.5 工場出荷時の初期設定

工場設定が復元されると、デバイスは全てのユーザー設定を削除し、記録されたデータは影響を受けません。

3.6.6 デバイスのパスワード

一台のカメラにはデバイスのパスワードは一つしかありません。デバイスパスワードログイン場合は、カメラ全ての操作ができます。

訪問者の設定・共有パスワード

もしユーザーは誰かに訪問権利を与えるをしたいなら、共有パスワードで登録してもらってください（共有パスワードはいつでもユーザーに禁止されることができます）。

ゲストはこのパスワードでカメラリアルタイムビデオ見ることしかできず。

***デバイスパスワードと共有パスワードを修正ができます。**



3.6.7 アラーム・検知機能

モーション検知：画面に人が動いているまたは物が移動されるとアラームメッセージがスマホに転送されます。

顔検知：スイッチをオンにすると、人の顔が検出されたとき、アラームメッセージがスマホに転送されます。

サウンド検知：スイッチをオンにすると、サウンドが検出されたとき、アラームメッセージがスマホに転送されます。

これら3つの機能はいずれも時間を選択できます。

カメラは自分の監視範囲内の動体を検出し、自動的に写真を撮ったり、録画したり及び警報アラームを出したりすることができます。



3.6.8 録画

注：録画機能を起動させるには、カメラ電源オフの状態ですDカードを差し入れて、録画モードを設定する必要があります。

常時録画：スイッチをオンすると、カメラが24時間連続で録画します。

モーション検知/顔検知/サウンド検知録画：具体的にどのモード、どの日、どの時間のビデオを選択することができます。



メモリーモード（例えば：32GBカード挿入した場合）

ノーマルモード（3～4日間の映像を保存できます）

ロングビデオモード（5～6日間の映像を保存できます）

スーパーロングビデオモード（7～8日間の映像を保存できます）



3.6.9 アクセサリー

サウンド検知や顔検出機能をオンにできます。

顔検出スレームもできます。



3.6.10 SDカード

(注：SDカードを挿す / 抜く時には電源を切る必要があります)。

SDカード画面でSDカードの起動状態及びステータスがチェックできます。

- SDカードを使うには、SDカードをカメラバックのSDカードスロットに挿してください。
- もしカメラにSDカードが識別されることができなかつたら、カメラ電源オフにして、SDカードを一回抜け出して、また入れ直ってから、カメラをパワーオンにしてください。
- SDカードは最大512Gの容量に対応できます。



3.6.11 クラウドボックス

クラウドボックスを使うには、クラウドボックスもカメラも同じローカルエリアネットワークに接続することが必要です。クラウドボックスがネットワーク接続に成功したら、カメラストレージデバイス画面にクラウドボックスのID番号とパスワードを入力して適用してください



3.6.12 クラウドストレージ



ビデオをクラウドストレージに保存することができます。

- ① 「すぐに開く」をクリックして、サービス期間と価格を選択します。（写真の例は元です）
- ② 「ご注文」をクリックして、全ての注文タイプ見ることができます。

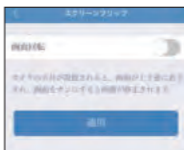
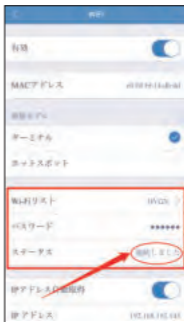
ご注意：クラウドストレージ使用の場合、有効期限にビデオをダウンロードしてください。

3.6.13 ネットワーク(LANケーブル/WiFi)

“ネットワーク”画面でネットワークモード（イーサネット接続かWiFi接続か）が選べられます。

- ①ネットワークの状態：ネットワーク接続成功したかどうか確認ができます。
- ②MACアドレス：MACアドレスを確認できます。
- ③IPアドレス自動取得：「オン」場合は、自動取得ができます。「オフ」場合は、IPアドレス手動入力が必要があります。
- ④WiFi：WiFiを一度接続した、そしてオフラインにした場合、カメラがWiFi IDとパスワードを自動的に認識しない可能性があります。
アプリに☑WiFi」設定を開く、WiFiのIDとパスワードを再入力し、再接続する必要があります。☑接続しました」をもう一度確認してください。

ご注意： デバイスはネットワーク接続に成功した以上、設定を変更したり、“ネットワーク”選択肢をクリックしたりしないでください。それらの行為でネットワーク接続が切断されることになるかもしれません。



3.6.14 スクリーンフリップ

カメラの天井が設置されると、画面が上下逆に表示され、画面をオンにすると画像が修正されます。

3.6.15 OSD (画面表示)

画面表示でスクリーンに表示されるビデオ文字を管理することができます。

カメラ名を表示します: 名称表示に何か文字を入力したら、スクリーンに表示されます。カメラのニックネームをここに入力し、表示されたら、より速くカメラの位置を見つけることができます。

日付き表示します: (月-日-年 或いは 年-月-日)。

24時間表示: スクリーンに時間が表示されるか、及び表示する時間の形についても設定できます。(12時間制 或いは 24時間制)

曜日表示: スクリーンに何曜日が表示されるかについて設定できます。(注: 設定完了後、”適用”をクリックしてください。)



3.6.16 音声

スライダーを使ってスピーカーとマイクの音声が調整できます。右にスライダーしたら音声を高く、左だと低くするのです。場合に応じて適切な音量を調整します。



3.6.17 電源周波数

異なる国で使用されている電源周波数が異なります。カメラで設定した電源周波数と現在の電源周波数が異なると、画面がちらつくことがあります。



3.6.18 モーション検知

自動追跡設置をオンすると、カメラは24時間に動く物体を自動的に追跡します。カメラの動体検出の敏感さについても設定できます。昼間と夜の環境違いにより、検出の敏感さを切り替えることもできます。自分の都合に合わせて感度を設定します。

設定完了後、“適用”をクリックしてください。



3.6.19 警報音

2種類の警報音があります。(強い/軽い)オンにすると、カメラは警報音を鳴らして警告したり、泥棒を追いかけていきます。



3.6.20 RTMP

RTMP(リアルタイムメッセージ転送プロトコル)

Adobe Systems社がFlashプレーヤとサーバ間のオーディオ、ビデオ、データ転送のために開発したオープンプロトコルがあります。



4. ブラウザ或いはパソコンアプリで使用する時の説明

4.1 登録&ログイン

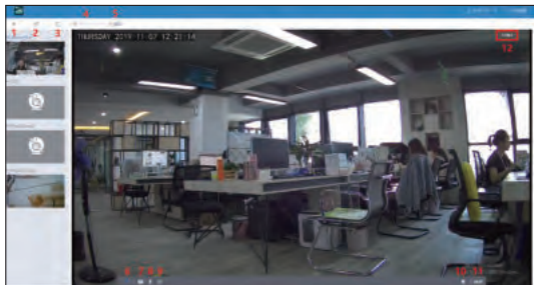
- ブラウザを開いて、ウェブサイト: www.mipcm.comを入力します。ウェブサイトに入ったら以下の画面が出てきます:



- ユーザー名とパスワードを入力して、“ログイン”をクリックしてください。
(新規ユーザーは“登録”をクリックしてユーザー名とパスワードを作ってください)
- 初回登録する時、ビデオプレイヤープラグインをインストール必要があります。
- ウェブインターフェースが開かれたら、追加済みのデバイスは全部デバイスリストに表示されます。
- 右上に言語設定を変更することができます。

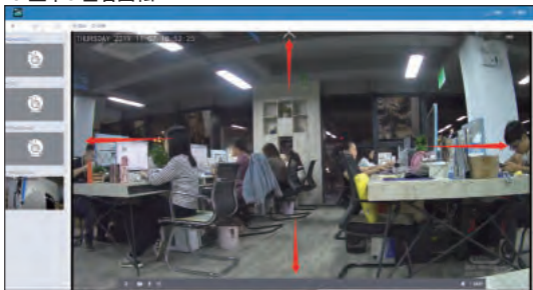
4.2 メインインターフェース

メインインターフェースでカメラの機能と設定があります。各ボタンを押して設定できます。これから詳しくこれらの機能設定を説明させていただきます。



- ① **デバイス追加ボタン**: “+”をクリックしてガイドされるとおりにデバイスを追加します。
- ② **デバイス削除ボタン**: 削除ボタンをクリックして追加されたデバイスを削除します。
- ③ **リフレッシュボタン**: 全部デバイスのサムネイルが表示されます。
- ④ **プレーバック**: 保存されたの録画とスナップショットを見ることができます。
- ⑤ **設定**: カメラの各種設定を調整できます。
- ⑥ **停止/放送**: ボタンを押してビデオライブを停止或いは放送することができます。
- ⑦ **スナップショット**: 現在画面のスナップショットを作成します。
- ⑧ **マイク**: デバイスを通して音声を送ります。
- ⑨ **画像設定**: 明るさ、コントラスト、飽和度等の画像パラメーターを設定します。
- ⑩ **スピーカー**: 遠距離で音声を送ってきます。
- ⑪ **解像度**: 画像の解像度が選べます。
- ⑫ **受信状態**: カメラの受信状態を確認できます（受信85kb以下なら、カメラが反映遅れたり、オフラインになったりする可能性もあります）。

4.3 上下&左右回転

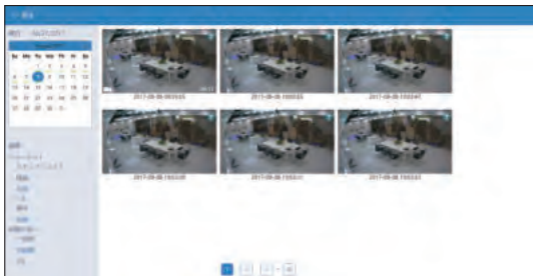


(\wedge 、 \vee 、 $<$ 、 $>$) コンピューターだけに適用: マウスを画面の端(上、下、左、右)まで移動したら、方向制御ボタンが現れます。方向制御ボタンをクリックしてカメラの動きをコントロールすることができます。全てのカメラが全方向で回転できる機能を持っていません。

注: パソコンで画面の拡大と縮小を操作することはできません。

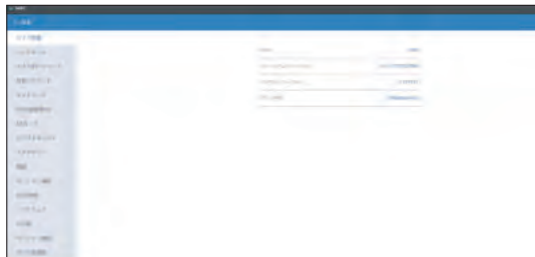
4.4 プレーバック

カメラにSDカードがなければ、この画面は空白です。SDカードがあったら、録画した動画リストが表示されます。



- **曜日:** 日付で早く録画した動画が見つかります。
- **編集:** 録画したビデオを削除することができます。
- **スナップショット:** 動画を排除して、写真しか表示されません。
- **動画:** スナップショットを排除して、動画しか表示されません。
- **事件:** 動体検知した時に撮った画面が表示されます。
- **時間の長さ:** 録画する動画の時間長さを選択します。デフォルトは30分です。

4.5 設定

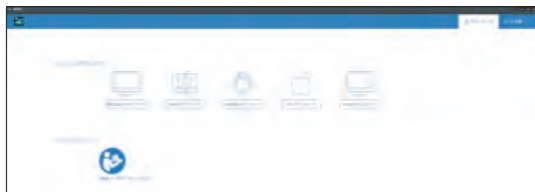


- **カメラ型番:** デバイスの情報を提供します。
- **ニックネーム:** デバイスにユーザー専用の名を名づけます。
- **カメラIDパスワード:** デバイスの管理者パスワードを変更します。
- **共有パスワード:** デバイスのゲストパスワードを作成します。
- **ネットワーク:** ネットワーク設定。
- **OSD(画面表示):** スクリーンの表示設定を変更します。
- **SD カード:** SDカードの使用を確認します。SDカードをフォーマット或いはアンロードすることができます。
- **クラウドボックス:** クラウドボックスを追加ストレージデバイスとして追加できます。デバイスIDとパスワードを入力する必要があります。
- **アクセサリ:** 昼間と夜の環境違いにより、各デバイスの感度を設定し、動体検知の正確性を高めます。

モーション通知：動体検知/顔検知/サウンド検知警報を選択することができます。

- **録画**：常時録画或いは特定のモーション録画を選んだら、設定した時間により、録画します。
- **付/時間**：デバイスの日付と時間表示を設定します。
- **ソフトウェア**：工場出荷時の設定に戻す機能や再起動とかの設定選択肢があります。
- **その他**：ほかにカメラの回転撮影や音声調整等の設定があります。
- **モーション検知**：感動と自動追跡の設定ができます。
- **カメラを削除**：デバイスを削除します。

4.6 ダウンロード



- **クライアントダウンロード**：ご使用のデバイスに応じて、対応するmipアプリのをダウンロードしてください。
- **ユーザーマニュアル**：今まで、日本語、中国語、英語とドイツ語に対応しています。また、Alexa取扱説明書もあります。

4.7 その他（アカウント設定）



設定画面に以下の選択肢がある：

- **ソフトウェアバージョン**：現在使っているソフトウェアのバージョンがチェックできます。
- **ユーザーパスワード**：アカウントパスワードを変更することができます。
- **訪問者パスワード**：デバイス管理者以外の人に訪問権利を与える時、ゲストパスワードを使ってください。このパスワードはいつでも管理者に無効されることができます。ゲストはこのパスワードを使って、カメラのライブビデオを見ることとカメラを移動することができますが、カメラの設定を変更することやマイクを使うこと等はできません。
- **Eメールアドレス登録**：メールアドレスを登録したら、パスワードを修正する時、登録したメールアドレスに連絡メールが送られます。
- **ログアウト**：現在のアカウントをログアウトします。

5. SDカードからの再生

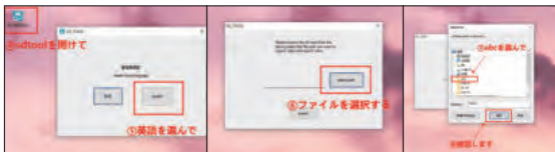
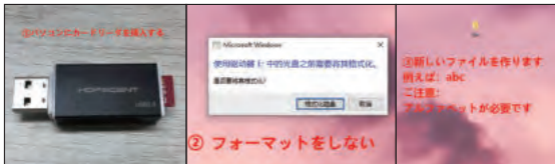
WindowsとMacシステムにはwebサイト：www.mipcm.com

まず、SDtoolダウンロードをクリックしてください

1. ダウンロードをクリックして
2. SDtoolダウンロードをクリックして
3. ファイルを保存して、デスクトップにインストールすることを選択します



SDツールの操作方法



ビデオが多いと導出に少し時間がかかります。少しお待ちしてください。
(データが多い場合、1~2時間程度かかるかもしれません)

6. カメラが垂直か天井に設置して具体的な操作方法

型番FI-362Cのカメラ

ステップ1: 適切な場所を選び、ロックング蓋をネジとネジキャップで壁に固定します。

ステップ2: カメラをカッチと回転して、取り付け完了します。

★垂直か天井に設置する場合、アプリに画面回転を設定してください。



7. FQA

7.1 WiFi接続できないの場合

Wifi がつながらない原因

1. カメラがwi-fi中継機ポイントの信号を認識できない。
2. WiFi信号が弱い場合、オフラインになってしまいます。

対策

1. Wi-Fiでカメラを追加するときは、携帯とカメラが同じwifiを使用すること。
2. Wi-Fiは5.0GHZでは使用できないので、2.4GHZにしてください。
3. WiFiで接続する場合は、WiFi電波に大きく関係があるので、ルーターにできるだけ近く置いてください。有効距離は8-10メートルです。

WiFi接続の不安定性による、この有効距離を超えるとカメラの接続がスムーズになりませんです。

4. WiFi設定します。

(アプリに入る、WiFiをクリックして、WiFiリストとパスワードを入力すると、適用します。ステータスに「接続しました」の状況になれば、WiFi使用のことができます)

★5. WiFi接続に失敗したら。

有線接続を試用してみてもいいです。(最初に有線接続を使用することをお勧めします。これにより、WiFi接続中のネットワークの問題を排除することができます。)

有線でカメラを追加する場合は、下記のビデオにご参考ください。

<https://youtu.be/JK6d38H69xk>

6. そして、有線から無線への切り替える
 - ①まずインターネットでカメラに接続する。
 - ②アプリに設定を入れる、wifiをクリックする
 - ③wifiとパスワードを入力する
 - ④接続に成功したら、インターネットを抜けて、カメラを使うことができます。

操作ビデオ: <https://youtu.be/V0MWUhXb3CU>

7. カメラ再起動します。

操作方法:カメラ裏のリセットボタンを長く(10秒)押します。提示音(Restore the factory configuration successfully=出荷時設定を正常に復元します)があれば工場出荷時の状態に戻るのです。リセット後は自動的に再開し、カメラが再開されるのを(30秒くらい) 待ってから最初から接続すればいいです。**(カメラ問題が起きた時には、このリセットボタンを試してみてください)**

7.2 SDカードの使用と録画機能

- ①カメラ電源OFFの状態ですDカードを挿す/抜くする必要があります。
- ②SDカードはカメラ挿入した後、録画機能をオンする必要があります。
- ③対応SDカード:東芝、SanDiskなどの正規品SDカード (32GB~512GB)

7.3 録画保存方法

- ①SDカード ②クラウドストレージ ③クラウドボックス
- カメラには循環録画機能が搭載されます。容量が一杯になったら、古い録画記録のから上書きされて消されます。循環の期間は一週間です。

7.4 パスワードを忘れたの場合

1. アプリのパスワード忘れた場合は、
 - ①もしお客様がアカウントを申請した時にメールボックスにバインドしたら
バインディングされたメールアドレスからアカウントを取り戻すことができます。
 - ②新しいアプリアカウントを登録します。
2. カメラのパスワード忘れた場合は、
 - ①カメラ再起動します。（工場出荷時の設定を復元します。）
操作方法:カメラ裏のリセットボタンを長く（10秒）押します。提示音（Restore the factory configuration successfully=出荷時設定を正常に復元します）があれば工場出荷時の状態に戻るのです。
 - ②リセット後は自動的に再開し、カメラが再開されるのを（30秒くらい）待ってから最初から接続すればいいです。

7.5 アプリとカメラの複数遠隔管理

- ①アプリで最大限32台追加できます
- ②1台のカメラを多くの人が共有できます。
（注：複数の人に同時に視聴する場合は、カメラのバックグラウンドサーバの過負荷によりカメラの反映遅れ可能性があります。）
- ③WiFiと電源接続が成功した場合、海外でも操作できます。

7.6 安全性

四つの保障が付き、ユーザーのプライバシーセキュリティを確保します。

保障1：“プラットフォーム + ユーザー”二重認証デバッグセキュリティ制御

保障2：内蔵金融グレードのRSA暗号化証明書を設定します

保障3：データ転送SSL暗号化

保障4：アカウントの一意性。厳格なユーザー行為のセキュリティ保護

個人情報盗み取りまた攻撃者の侵入を防止できます。

7.7 アプリIDとカメラIDの説明

アプリIDについて、
mipcをダウンロードした後、自分のアカウントに登録します(アカウントの唯一性があり、ユーザーの安全を保証するため、アカウントごとに名前が異なります。アカウント名が一度登録された場合は、別のアカウント名を登録してみてください。)

アプリID効用:

アプリIDを登録することで、自分の複数のカメラを管理することができます。カメラに対する様々な設定をアプリ内で行うことができます。

カメラIDについて、

それぞれのカメラには自分のIDがついています。

(カメラの底部にあります。例えば: 1 jfiegqbqxxxxx)

カメラIDの効用:

1. カメラは別々に管理できます
2. もしカメラにアップグレードのような問題が発生したら、弊社にカメラのidを提供して、技術者に分析して問題を解決ができます。

BOIFUN 品質保証

ご購入頂き、またご支援を頂き、誠にありがとうございます。

- ★BOIFUN製品100%の高品質を追求して、お客様の使用体験至上という経営信念を持っていますので、ご購入より24か月の品質保証とカスタマーサポートを提供いたします。
お客様の問題は解決済までに、ご安心してください。
- ★商品不良の場合、交換/返品/返金することができます。

お客様何かご意見とご要望があれば
どうぞ弊社にご連絡いただきますようお願い申し上げます。

- ①アマゾンの注文履歴にご連絡お願いいたします。
- ②公式メールアドレス「admin@boifun.net」にご連絡お願いいたします。

お客様に満足のいくサービスを提供するために最善を尽くします。
迅速に対応致します。ご安心ください。

弊社はいつもお客様のご支援またご理解に感謝致します。

